財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法 定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

役員退職慰労引当金 … 役員退職慰労金の支払に備えるため、内規に基づく期末要支 給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理 消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。

2. 基本財産の増減額およびその残高

基本財産の増減および残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期評価増加額	当期減少額	当期末残高
八十二銀行株式	333,500,000	269,700,000	0	603,200,000
合 計	333,500,000	269,700,000	0	603,200,000

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	9,651,583	7,516,376	2,135,207
ソフトウェア	36,813,567	36,253,567	560,000
合 計	46,465,150	43,769,943	2,695,207

以上

財務諸表の附属明細書

1. 基本財産の明細

財務諸表に対する注記に記載しているため、内容の記載を省略している。

2. 引当金の増減額およびその残高

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
役員退職慰労引当金	7,556,000	1,776,000	0	9,332,000
合 計	7,556,000	1,776,000	0	9,332,000

以上